

花畠

ささえあいプロジェクト

01. 花畠ささえあいプロジェクトとは

花畠団地を中心に花畠地域に関わる皆様が一緒にになって、
日頃の地域活動や災害などいざというときの助け合いを気軽に続けて
いる関係をつくるため、令和4年からスタートしたプロジェクトです。

03. プロジェクト phase1 ~コミュニティ立ち上げ期~

みんなでつくろう防災計画 (令和4年8月~)



<ワークショップ>



<地区防災計画提出>

団地住民に加え、近隣にキャンパスを構える文教大学の学生や、周辺の事業者などが集まり、災害時に
「周辺の事業者はお互いにどのような行動をとっているのか」
「安否確認や情報収集はどうするか」
など、地区防災計画の内容について意見交換をしました。(全5回)
完成した地区防災計画は足立区危機管理部長へ提出しました。

協議会発足・ロゴの作成 (令和5年12月~)

花畠ささえあいプロジェクト
協議会

災害時に備える
取り組み
平時からの
つながりづくり

<協議会概要>



<ロゴ>



<協議会>

地区防災計画作成をきっかけに生まれた関係を持続することを目的に「花畠ささえあいプロジェクト協議会」を発足、同時に公式ロゴも作成しました。3ヶ月に1回のペースで関係者が集まり、講論や交流を重ねています。(令和5年12月~)

協議会をきっかけに、「事業者の方が住民の方に花壇作りを教えてもらう」などといった交流も生まれています。

04. プロジェクト phase2 ~平時(日常)からのつながりが災害時(非常時)の助け合い(共助)を生む!~

安否確認訓練



<無事ですパンダ>



<パンダチェック>



<訪問調査>



<炊き出し訓練>



<負傷者への応急処置>

安否確認に加え、炊き出し訓練や災害対策本部の対応訓練なども実施しています。

災害時を想定した安否確認訓練ですが、要配慮者が多い花畠団地において、実は訪問調査を通じたご近所さんとの会話などの日頃の見守りにもつながっています。「今後いつ起こるかわからない災害へ備えた訓練」ではなく、「日頃の見守りをいざというときにつなげるための訓練」ということを広めていきます。

自治会×近隣事業者の交流



<レイモンド保育園×自治会>



<文教大学×自治会>

<落ち葉で腐葉土づくり>

プロジェクトをきっかけに、各々の得意分野を活かし、多世代間での交流が生まれています。

花畠ささえあいコンサート



花畠ささえあいプロジェクトでは、団地住民の方への報告会や説明会を開く際に、同時に音楽コンサートを実施しています。今後は音楽を通じた地域交流の輪を広げていきます。

02. 背景

花畠団地について

<基礎情報>

- ・昭和39年より管理開始
- ・東京都足立区花畠
- ・50棟 1605戸
- ・13.2haの敷地面積

<近年の動き>

- ・団地再生事業により、教育施設や福祉施設、商業施設等を誘致。
(右図青枠内)



課題

地域の関係が希薄化

若い世代との
交流が少ない

災害への不安

方針

- ▶ 防災を切り口に地域でつながる機会を創出
- ▶ 平時から多世代間でゆるやかなコミュニティを形成
- ▶ 平時も災害時も助け合える共助の体制を構築

花畠地域でのささえあいの輪が広がっています

協議会メンバー

【事務局】 独立行政法人都市再生機構（業務受託者：(株)いのちとぶんか社）

【協力】 花畠団地自治会／足立区地域包括支援センターはなはな／足立区花畠地域学習センター／おうち食育協会／社会福祉法人あいのわ福祉会
花畠あかしあ園／社会福祉法人足立区社会福祉協議会／社会福祉法人聖風会／足立新生苑／社会福祉法人椿原会レイモンド花畠保育園／
花畠公園・桜花亭管理事務所／花はたりハビリテーション病院／リハビリホーム花はた（サ高住）／株式会社URコミュニティ

【後援】 足立区／スーパーべルクス／文教大学

05. プロジェクト phase3 ~目指す将来像~

緩やかなコミュニティ形成

災害時に備える
取り組み

平時からの
つながりづくり

花畠ささえあい食堂

11月30日開催予定！

- 食を通じて集まる場
- 楽しく防災を語り合える場

をテーマにした地域食堂を開催！
防災フェスタでのフードロス食品販売の売上や、花畠ささえあい食堂の活動資金の一部として寄付されます。

平時

地域

災害に負けない
共助の体制で

住みよい地域
活気あふれる

<花畠地域>